



JAPAN JOINT STAFF PRESS RELEASE

<http://www.mod.go.jp/js/>

(お知らせ)

令和8年9月29日
統合幕僚監部

令和8年度日米共同統合演習 「Keen Sword 27」について

自衛隊と米軍は、下記のとおり令和8年度日米共同統合演習を実施します。
本訓練は、強固な日米同盟に基づき、日米の共同統合運用能力の維持・向上を図るものです。
本演習を通じ、自衛隊と米軍は、地域の平和と安定に積極的に貢献するための態勢と能力を維持・強化していきます。

記

1 演習の目的

各種事態における日米共同対処及び自衛隊の統合運用について演練・検証し、日米の共同統合運用能力の維持・向上を図る。

2 実施時期

令和8年10月19日（月）～10月29日（木）

3 実施場所

- (1) 自衛隊施設並びに在日米軍施設及び区域
- (2) 民間空港及び港湾
- (3) 我が国の公有地及び民有地等
- (4) 我が国周辺海空域

4 統裁官

- (1) 自衛隊 : 統合作戦司令官 海将 俵 千城
- (2) 米 軍 : 太平洋艦隊司令官 海軍大将 ステファン・ケーラー

5 主要訓練項目

- (1) 統合防空ミサイル防衛訓練
- (2) 共同統合対艦戦闘訓練
- (3) 陸上作戦訓練
- (4) 海上作戦訓練
- (5) 航空作戦訓練
- (6) 水陸両用作戦訓練
- (7) サイバー攻撃等対処訓練
- (8) 情報戦訓練
- (9) 統合通信訓練

- (10) 宇宙状況の把握等に関する訓練
- (11) 統合電磁波作戦訓練
- (12) 統合後方運用訓練
- (13) 機動分散運用訓練
- (14) 重要施設等防護訓練
- (15) 実証実験

6 実施部隊等

(1) 自衛隊

ア 幕僚監部等

統合幕僚監部、陸上幕僚監部、海上幕僚監部、航空幕僚監部及び情報本部

イ 陸上自衛隊

陸上総隊、各方面隊等

ウ 海上自衛隊

自衛艦隊、各地方隊等

エ 航空自衛隊

航空総隊、航空支援集団等

オ 共同の部隊

統合作戦司令部、自衛隊情報保全隊、自衛隊サイバー防衛隊、自衛隊海上輸送群等

(2) 外国軍隊

ア 米 軍

太平洋軍、太平洋陸軍、太平洋艦隊、太平洋空軍、太平洋海兵隊及び在日米軍

イ 豪 軍

国防軍統合作戦本部等

ウ その他

加軍、仏軍、独軍、蘭軍、新軍、比軍

7 演習参加規模（自衛隊）

人員約45,000名、車両約6,100両、艦艇約40隻、航空機約260機

8 その他

日米共同統合演習は昭和60年度に開始され、おおむね毎年、実動演習と指揮所演習を交互に実施しており、実動演習は今年度で18回目である。

令和8年度日米共同統合演習（実動演習）について（K S 2 7）

【演習の目的】

各種事態における日米共同対処及び自衛隊の統合運用について演練・検証し、日米共同統合運用能力の維持・向上を図るために実施します。

【演習の沿革】

日米共同統合演習は昭和60年度から開始され、概ね毎年、実動演習と指揮所演習を交互に実施しています。本年度は実動演習であり、今回で18回目の実施となります。

【演習の実施場所】

日本周辺海空域、自衛隊施設、米軍基地等において、様々な訓練を実施します。

【演習の実施期間】

令和8年10月19日（月）から10月29日（木）までの間（本実施期間の前後 約1週間（基準）で準備期間及び撤収期間を設定）で予定しています。一部には夜間及び土日を含む演習となりますが、皆様の生活に支障がないよう十分に配慮いたします。

【演習の内容】

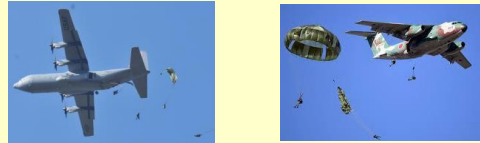
演習の目的に基づき、我が国防衛のための自衛隊及び米軍の行動を演練します。このため、陸上、海上、航空作戦及び統合輸送等の全てを包含した総合的な演習となります。我が国防衛のための自衛隊の即応性及び日米間の連携能力を向上させることを通じ、皆様の安全・安心確保に資することができます。なお、本演習の一部に同志国軍が参加（オブザーバー含む。）します。

令和8年度日米共同統合演習（実動演習）について

水陸両用作戦



空挺作戦



海上作戦



統合防空ミサイル防衛



共同統合対艦戦闘



その他関連する訓練（日本全国各地）

- 情報戦
- 統合後方運用（輸送・補給、衛生等）
- 陸上作戦
- サイバー攻撃等対処
- 宇宙作戦
- 統合電磁波作戦
- 統合通信
- 重要施設等防護（基地警備等）



神奈川県内で実施を検討している訓練内容

④ 重要施設等防護（共同／協同基地等警備訓練）

陸上自衛隊の部隊が自衛隊基地・米軍基地に展開し、各基地において基地等警備訓練（施設防護及び対空掩護含む。）を実施します。なお、実弾は使用しません。

【期 間】令和8年10月19日（月）～10月29日（木）のうち6日

【参加部隊】陸上自衛隊（第1師団）：約300名



※夜間訓練を含みます

※空包使用を含みます（17：30～06：00を除く）

神奈川県内で実施を検討している訓練内容

⑤ サイバー攻撃等対処訓練

多国間サイバーレンジ訓練は、参加各国のサイバー攻撃等対処能力向上及び関係構築を図る訓練です。
本訓練のため、自衛隊及び米軍をはじめとする各国サイバー関連部隊が相模総合補給廠において、共同で訓練を実施いたします。

【期 間】 令和8年10月19日（月）～10月29日（木）

【参加部隊】 自衛隊サイバー部隊

約30名（車両：3台程度）

米サイバー部隊

約20名（車両：2台程度）

豪加等各国サイバー部隊

約20名（車両：各国1台程度、計3台程度）

【実施場所】 相模総合補給廠

